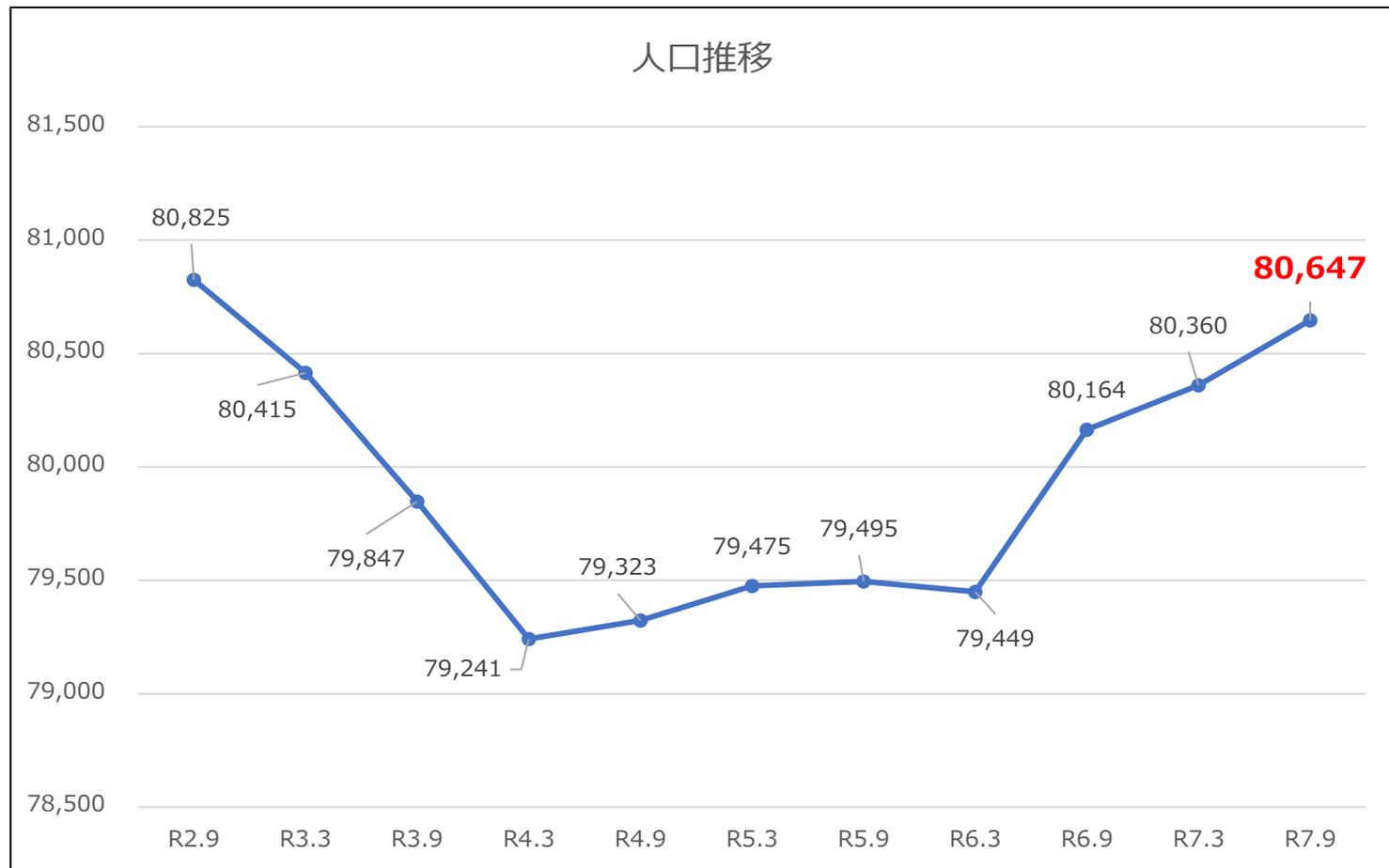


弁天町駅周辺まちづくりビジョン 策定時と現況の比較について

令和7年12月

大阪市 港区役所

- 港区の人口は、令和3年には8万人を下回るなど、減少を続けていたが、その後、増加に転じ、現在は、8万人を超え、5年前の水準に戻りつつある。



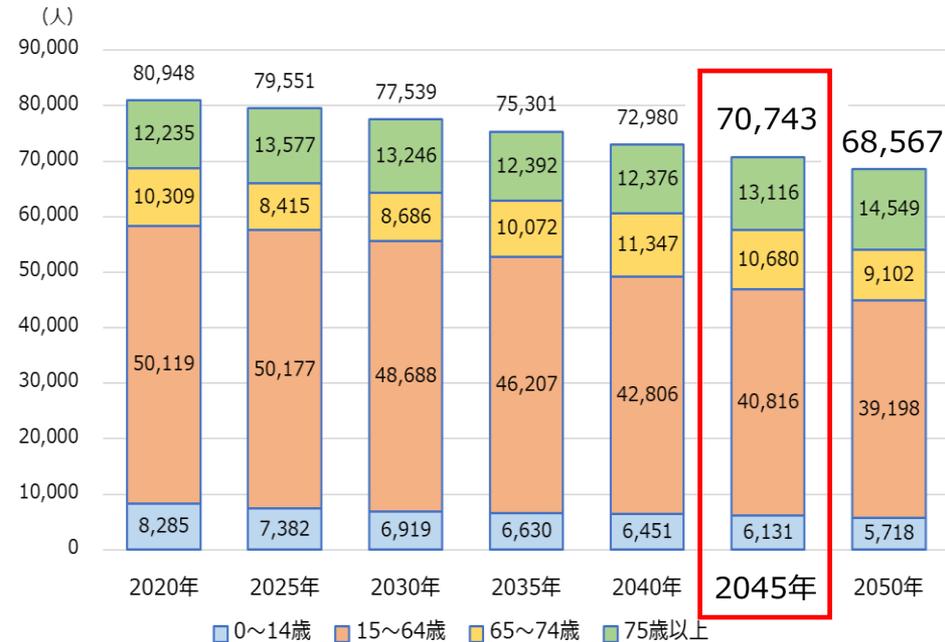
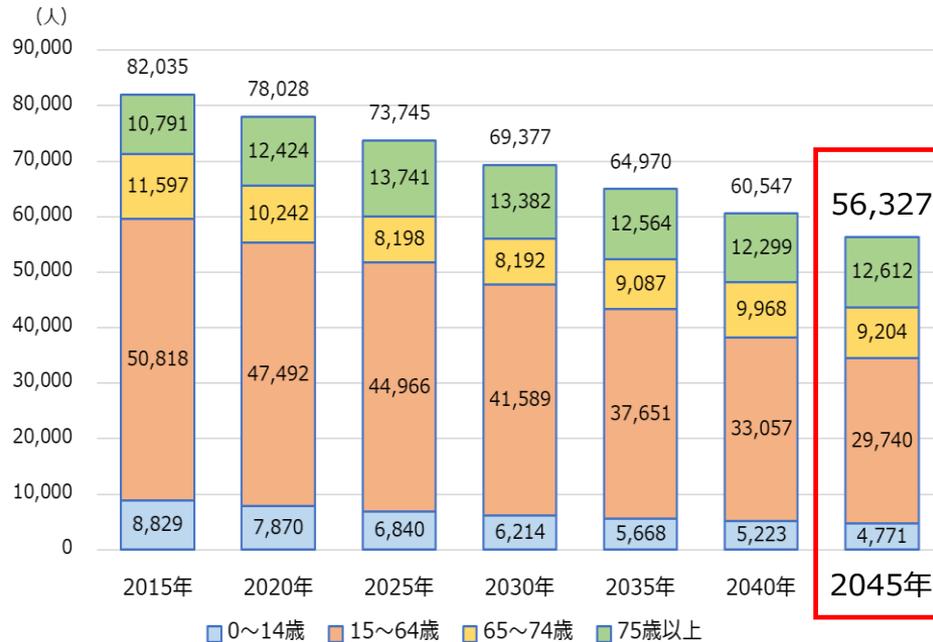
(出典:大阪市住民基本台帳人口)

定量分析 (将来人口推計)

- 最新の将来人口推計では、2050年に港区の人口が約6万8千人になることが予測されている。
- ビジョン策定時の予測から（2045年で比較すると）1万人以上の上方修正となっている。

・ビジョン策定時（平成30年推計）

・最新（令和5年推計）



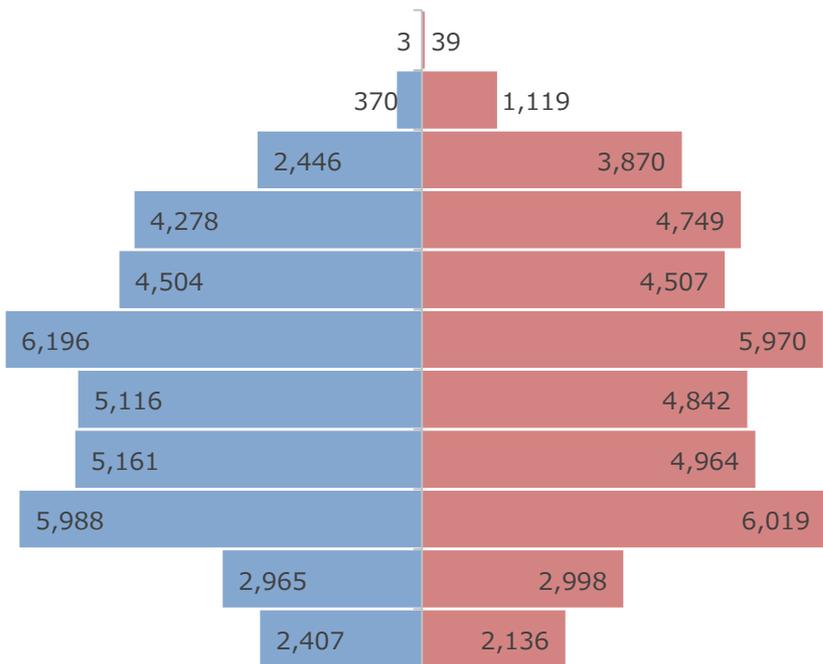
出典:日本の地域別将来推計人口 平成30(2018)年推計(国立社会保障・人口問題研究所)

出典:日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計(国立社会保障・人口問題研究所)

定量分析 (年代別分布)

- 港区の年代別分布をみると、大阪市全体と比べて、やや30歳代～40歳代が少ない傾向にあるものの、概ね同様の分布となっている。

港区年代別分布 (R7.9) 単位：人



■男 ■女

100歳以上

90～99歳

80～89歳

70～79歳

60～69歳

50～59歳

40～49歳

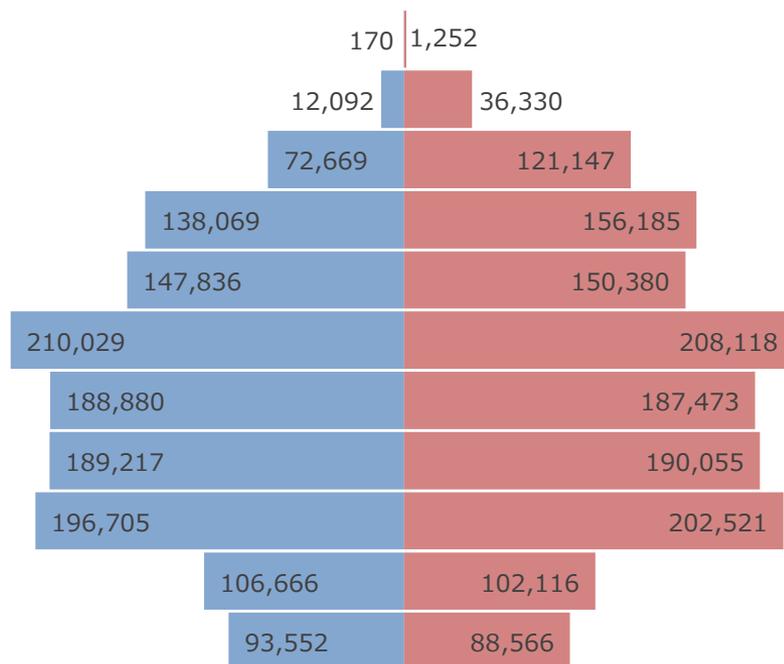
30～39歳

20～29歳

10～19歳

0～9歳

大阪市年代別分布 (R7.9) 単位：人

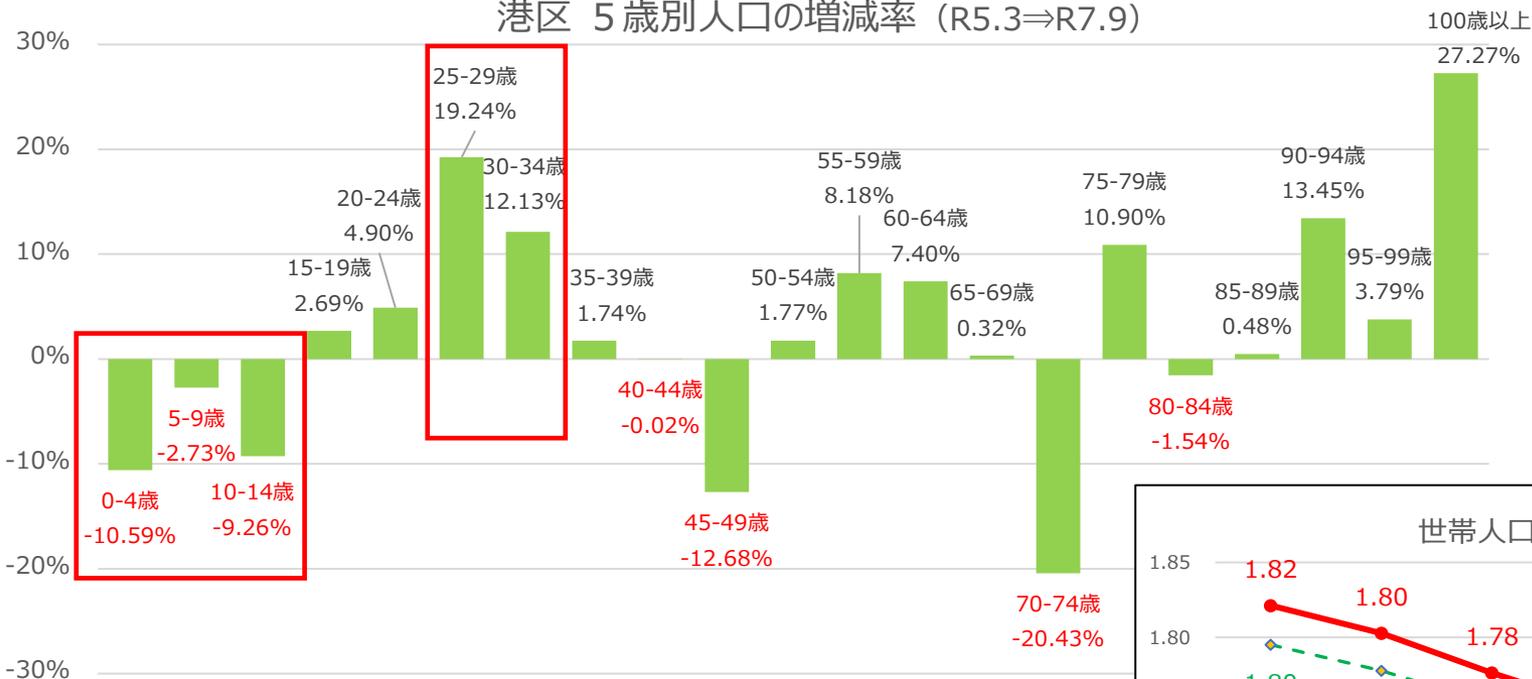


(出典：大阪市住民基本台帳人口)

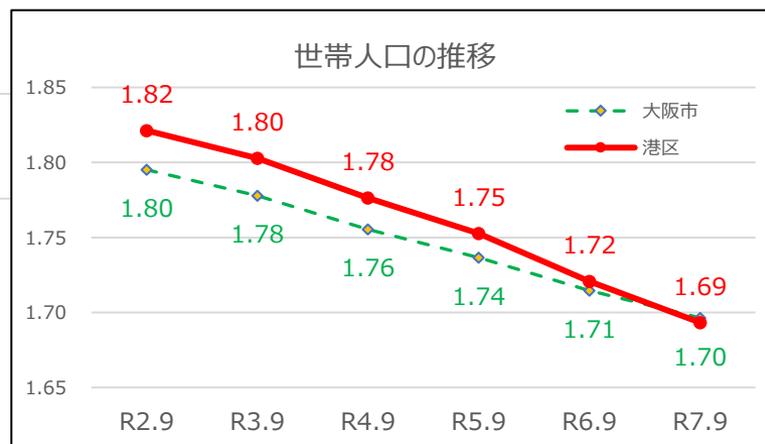
定量分析 (年代ごとの人口増減率)

- 港区の年代別人口の増減をみると、15歳未満は減少傾向にあるものの、25～34歳の働き手が大きく増加しており、増減率は24区中2位である。
- 世帯人口の推移をみても、単身者世帯が増加傾向となっている。

港区 5歳別人口の増減率 (R5.3⇒R7.9)



世帯人口の推移



(出典:大阪市住民基本台帳人口)

定量分析 (外国人増加率)

- ・ 港区に居住している外国人が占める割合は市全体よりまだ低いものの、その増加率は市全体を上回っている。
- ・ 区別の外国人増加率をみると、港区は24区中4位となっており、増加率が上位となっている。

R7.9 行政区別外国人増加率 (R5.3との比較)

港区	R5.3	R7.9	R5.3→R7.9
人口 (人)	79,475	80,647	1.5%増
外国人人口 (人)	3,678	5,712	55.3%増
外国人が占める割合	4.63%	7.08%	+2.46%

市全体	R5.3	R7.9	R5.3→R7.9
人口	2,744,604	2,800,028	2.0%増
外国人	154,722	211,880	36.9%増
外国人が占める割合	5.64%	7.57%	+1.93%

順位	区名称	増加率	順位	区名称	増減率
1	東住吉区	64.4%	13	城東区	41.3%
2	大正区	59.3%	14	中央区	39.0%
3	西区	59.3%	15	天王寺区	38.4%
4	港区	55.3%	16	浪速区	37.9%
5	阿倍野区	54.5%	17	此花区	35.5%
6	住之江区	54.5%	18	西淀川区	34.9%
7	都島区	52.2%	19	東淀川区	34.8%
8	住吉区	51.1%	20	旭区	33.0%
9	北区	50.2%	21	東成区	25.7%
10	淀川区	45.3%	22	鶴見区	24.3%
11	福島区	44.0%	23	平野区	21.7%
12	西成区	43.5%	24	生野区	13.3%

(出典:大阪市住民基本台帳人口)

定量分析 (国籍別の増減率)

- ・国籍別の人口の傾向をみると、インドネシアやネパール、ミャンマーなど東南アジアの国の人口が大きく増加している（赤枠部分）。
- ・大阪市全体と比べると、上位10位以内の多くの国で増減率が上回っている（濃い青の部分）。

外国人国籍別人数 (R5.3→R7.9比較)

港区

		R5.3	R7.9	R5.3→R7.9
1位	中国	1,119人	1,515人	135.39%
2位	ベトナム	707人	1,058人	149.65%
3位	ネパール	289人	791人	273.70%
4位	韓国及び朝鮮	615人	692人	112.52%
5位	フィリピン	260人	306人	117.69%
6位	米国	104人	167人	160.58%
7位	ミャンマー	72人	165人	229.17%
8位	インドネシア	56人	155人	276.79%
9位	台湾	75人	133人	177.33%
10位	英国	48人	68人	141.67%

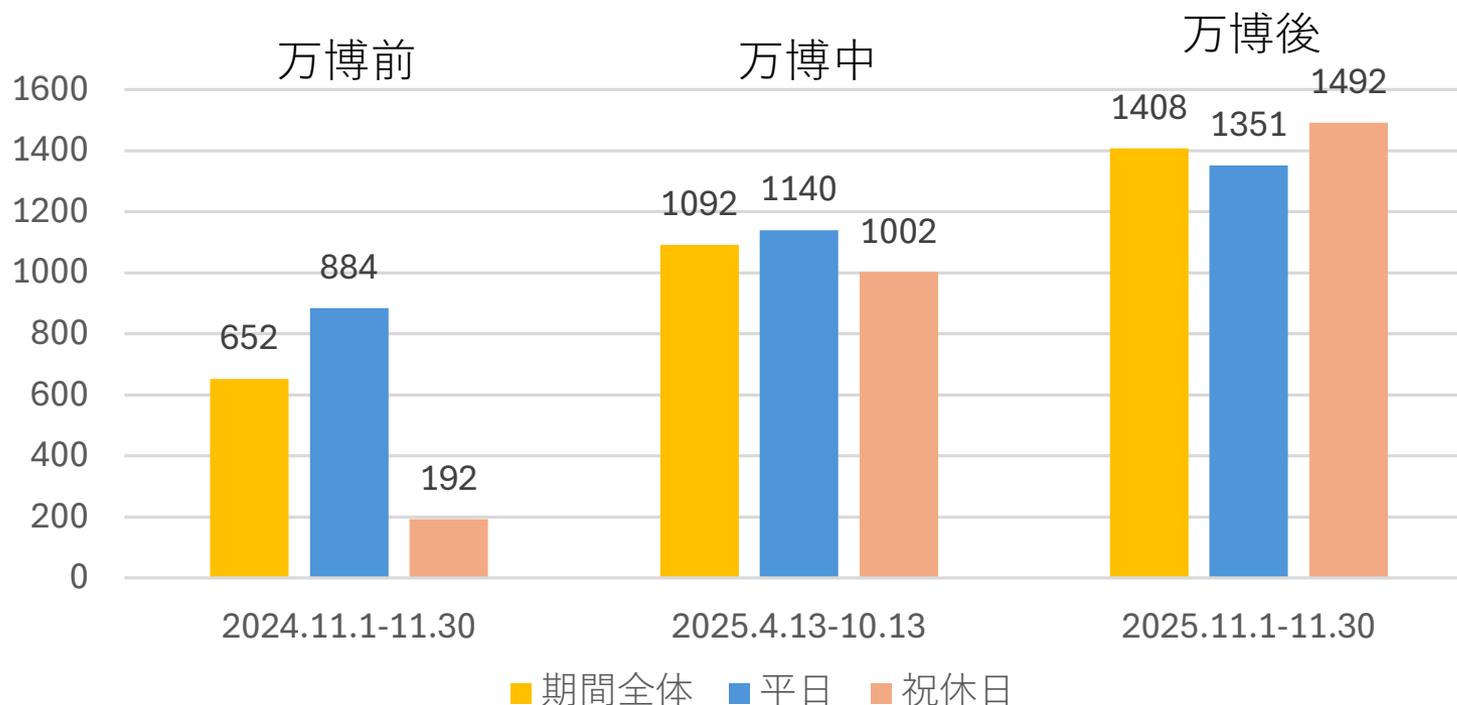
大阪市

		R5.3	R7.9	R5.3→R7.9
1位	中国	40,556人	59,789人	147.42%
2位	韓国及び朝鮮	58,686人	56,887人	96.93%
3位	ベトナム	22,189人	31,824人	143.42%
4位	ネパール	6,981人	18,162人	260.16%
5位	ミャンマー	1,640人	7,971人	486.04%
6位	台湾	4,336人	5,998人	138.33%
7位	フィリピン	4,678人	5,749人	122.89%
8位	インドネシア	2,868人	5,695人	198.57%
9位	米国	1,757人	2,139人	121.74%
10位	バングラデシュ	693人	2,015人	290.76%

(出典:大阪市住民基本台帳人口)

・ 弁天町駅周辺における訪日外国人の滞在人口をみると、万博後も外国人が増加している。

万博前後の外国人の滞在人口 (日平均)



※特異値とみられる韓国籍の外国人を除いた集計

出典:KDDI・技研商事インターナショナル「KDDI Location Analyzer」

○港区土地区画整理記念・交流会館のオープン(R6.4)

- ・各施設とも旧施設より利用者が大きく増加

R5年度⇒R6年度 利用者数の増加率

区民センター： 36.4%増

老人福祉センター： 52.9%増

子ども・子育てプラザ： 16.9%増

港図書館： 44.2%増

○弁天町駅前交差点北側の国道43号横断地下道の

エレベーター供用開始(R7.2)

⇒交差点南西側のエレベーター設置工事がR7.11に着手

- JR・大阪メトロ 弁天町駅のリニューアル(R7.3)
- 上記と合わせて、べんてんひろばオープン(R7.3)
⇒万博開催後、様々なイベントを実施
- 安治川新水門築造工事の着手(R7.5)
⇒此花区側から着手。港区側はR12頃から開始。R15に完成予定。
- 区内初の日本語学校「みなと日本語学校」開校(R7.10)

